

生野賢司研究員

7月下旬、丹波篠山市で岩石の中に含まれている化石を観察するミニツアーを開催しました。こう書くと、暑さの厳しい野外で汗だくなっている様子を想像されるかもしれません。しかし、このミニツアーは涼しい屋内で実施することができます。なぜ外に出かけずに済んだかといえば、建物の床に敷かれている石材を観察したからです。

丹波篠山市民センター1階アトリウムの床の一部には、ドイツのジュラ紀の地層から採掘されたと思われる石材が敷きつめ



A=丹波篠山市民センター
B=ウミユリの化石、C=アンモナイトと思われる化石
D=しのぶ石

られています＝写真A。この岩石は海底で堆積した石灰岩で、当時の海に生息していた生物の化石が含まれています。最も多く見つかるのはウミコリの化石です＝写真B。ウミコリは棘皮動物（ウニやヒトデの仲間）の一群で、成体が植物のユリのように海底に固着する種類からこう呼ばれます。ここで観察できるのは浮遊性と考えられている種類です。



ウミユリほど多くはないものの、アンモナイトと思われる化石も見つかります(写真C)。他には、よくシダ類の葉の化石と

間違えられる「しのぶ石」が至るところで見られます。写真D。しのぶ石はマンガンなどの金属を含んだ水が岩石の割れ目に染み込んでできた鉱物で、化石ではありませんが、美し



い樹枝状の模様を観察できます。

A photograph showing a group of workers in an outdoor quarry setting. In the foreground, a man wearing a white t-shirt and brown pants is bent over, working on a large, light-colored stone slab. Other workers are visible in the background, some near a white van and others further away. The ground is covered with numerous large, irregular stone slabs. In the distance, a rocky hillside with sparse vegetation rises against a clear sky.

A photograph showing several men working in a large stone quarry. In the foreground, a man wearing a blue and white plaid shirt and blue shorts is bending over, working on a large piece of light-colored stone. Behind him, another man in a green t-shirt and shorts stands near a pile of stones. Further back, two more men are standing near a white car. The ground is covered in large, flat stone slabs and debris. The background shows a rocky hillside under a clear sky.

石材中の化石はハンマーを使つて「採る」ことはできませんが、公共の場所であればカメラで「撮る」ことはできます。周囲を通行する方の迷惑にならない

が木材に害されやすい性質があるため、加工しやすいことから、ゾルンホーフエンの石灰岩は石材として多く流通しています。日本国内でも店舗や住宅の入り口付近に敷いたり、壁に貼つたりして用いられているのをよく見かけます。

する。クリーム色やヘリジニ色の
石灰岩です。この石灰岩は今か
ら約1億5千万年前の浅い海底
に堆積したもので、最古の鳥類
として有名な始祖鳥のほか、魚
類、甲殻類、アンモナイトなど
保存状態のよいさまざまな化石
が発見されています。色調や模
様が美しいことに加えて、平ら

いように注意しながら、身近な場所に化石が埋まつていなか探してみてください。